

マイクロフォーカスX線CT

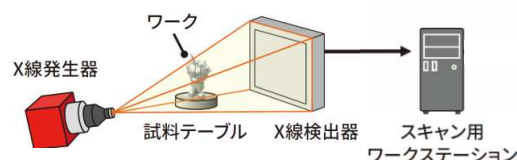
【TXS-33000FD】 令和2年6月導入



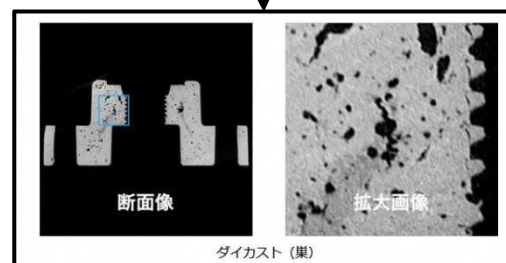
- ・ サンプルの輪郭及び内部構造・欠陥をCT(三次元)で観察できます。
- ・ サンプルの透視画像(二次元)をリアルタイムで観察できます。
- ・ 金属や樹脂材料など幅広い材料に対応しています。

仕様	
X線発生器	管電圧300kV/ 管電流500μA
X線焦点寸法	4μm
CTスキャン方式	直交法（ロテートオンリー方式）
検出器	タイプ: FPD (フラットパネルディテクタ) サイズ: 16インチ 階調数: 16ビット 画素数: 2000×2000画素
サンプル最大寸法/ 重量	Φ420mm×H450mm/ 20kg
最大スキャンエリア	Φ420mm×H320mm
X線幾何学倍率	約210倍

【システム構成概略】



画像データ取得
再構成



観察例: ダイカストの鑄巣

↓
画像データ、三次元データとして出力可能

使用方法	
	項目
委託分析試験	三次元エックス線CT検査
設備使用	マイクロフォーカスエックス線CTシステム

* 料金は別途料金表をご確認ください。